

# 奥出雲とうふ・いしだ | 製造・販売業

ダイズモ・OMIZUMO・おくいずも

故郷の地で、挑戦し続ける。



石田 信雄  
いしだ のぶお  
島根県奥出雲町出身  
勤続35年目  
代表

家業を継ぎ、本気になってからはとにかく挑戦の連続でした。行商が当たり前の時代に町村の垣根を越え松江や米子で営業したり、全国出荷していた商品を止める決断をしたり、良いにがりを求めて日本各地の豆腐を調べたり、海外で新商品の開発をしたり・その甲斐あって、「俺が作ったんだ」と自信を持って提供できるブランドを築きました。心の底からやりたいことを追求し続けた結果ですね。地域で商売させてもらっていてありがたいのは、お客様が「奥出雲の食は美味しい」というイメージを持っておられること。そこに相乗できるよう、日々汗を流しています。まだまだネタ探しの途中ですよ。これからもチャレンジし続けます。

## ▶ Company DATA

〒699-1821 島根県仁多郡奥出雲町稲原32-6  
TEL:0854-52-0174 FAX:0854-52-0252  
<https://www.ishida-syokuhin.com/>



【事業内容】  
豆腐・大豆製品の製造・販売  
【設立】  
1934年  
【社員数】  
9名

— この仕事の魅力や、やりがいを教えてください。

豆腐ってすごく不思議な食べ物なんです。同じ材料・分量・レシピでも作り手によって味が変わったり、1個200円だと高いと言われるけど、ゆばすくいだと高級な印象になり、喜んで体験いただけます。海外では「TOFU」の名称でピーガン志向の方に好まれています。戦略次第で売り方は無限大で、考えに考え抜いた商品を提供し、お客さんに笑顔になっていただくことが最高の瞬間です。地域の子ども達へ向けてとうふづくり体験も開催しています。豆乳やにがりを舐めてもらうと「苦っ」て顔をされますがそれが良くて。混ぜることでおいしい豆腐になるんだ！と子ども達自身が自分で気が付き、ワクワクした表情を見ることも楽しみです。



従業員がいない場でもお客様が商品を手にとって良さを知っていただけのように、パッケージデザインは特に工夫を凝らしています。

## \* 企業について

山々に囲まれ、緑豊かな奥出雲町。  
自然の恵に感謝しつつ  
私たちはこの地でとうふを手づくりしています。

## \* 特徴や魅力

とうふも好き、人も好き

令和4年に移転し、それまで製造一本だった店舗に販売・体験コーナーを創設しました。新設に伴い始めた豆乳スムージーは沢山の種類をご用意しています。お客様に迷ってもらい、「次来た時はこのフレーバーにしよう」と思っていたためです。訪問されたお客様には必ず声をかけ、会話することを心掛けています。“商品が良いから”だけでなく、“社長や従業員が面白いから来ました”、と言っていたためです。そうしてファンになっていたお客様がピーターとなり、お褒めの言葉をいただくことは本当にありがたいです。町内にいながらも中々会えない人って結構いて、そういった人同士の再会の場になっていることも嬉しいです。

## \* 求める人材像

第1に、従業員・お客様双方とコミュニケーションが取れる方です。当社ではシフトを自由に組める分、グループチャットでしっかりと連絡・共有ができるよう体制を整えています。誰かがやってくれるでなく、“自分ごと”として業務に取り組む方を求めます。新商品のアイデア出しや提案も大歓迎です。

## 代表者からメッセージ

移転後の店舗名を考えていた時に“いずも”の響きが思い浮かび、思わずガッツポーズをしました。昔は田舎なんて思っていたし、車の雪を振り落としてから町外に出かけたりなど、地域で仕事をするのにためらいや恥ずかしさがありました。今は見方が変わり、奥出雲の自然や風土って本当にすごいんだなって。山奥であることや氷点下の寒さ、距離が近いからそのお店同士の連携など、田舎が田舎らしさを出すことは大きな武器になります。資源を生かしつつ、変えるところは変え、これからも地域に根ざした店づくりを目指します。

## \* 採用情報

- \* 採用窓口  
0854-52-0174
- \* 仕事内容  
豆腐・大豆製品の製造・販売
- \* 学歴・必要な経験等  
特になし
- \* 必要な免許や資格等  
特になし
- \* 選考方法  
書類選考、面接

**OKUIZUMO**  
島根県奥出雲町

おくいずも暮らしサポートセンター 発行  
TEL 0854-54-2524 FAX 0854-54-0052